

■講師からのメッセージ

お子さんがもっと生演奏を楽しめるようになる

「ワークショップ付きコンサート」をできるようにしましょう！

突然ですが、質問です。

皆さんは「落ち着き」のあるタイプですか？

私は、真逆のタイプの人間です(笑)

特に小さい頃はずっと動いていた子でしたね。

ずーっと静かに座っているとソワソワしちゃいます。

自分がそうだったからわかるのですが、

じーっと座っているコンサートって、ちょっと大変なんです。

「イスでおりこうさんにしているのは退屈…」

「わたしも何かしたい…！」

「一緒に演奏したり、身体を動かしたい…！」

そういうお子さんの気持ちがよく分かります。

じっとしているのは好きじゃないけど、音楽は好きな子って沢山います。

そういう子でも楽しめるのが、「ワークショップ付きのコンサート」です。

やることは2つだけです。

①ワークショップで自分の楽器を作る

②コンサートの途中で一緒に演奏する

これをやるだけで、リフレッシュできます。

子供たちが全力で楽器を演奏してくれると、

お子さんの運動になるだけでなく、

演奏すること自体を楽しんでくれるので、とてもいい効果があると思います。

ただ、ワークショップに慣れていないと、最初は難しく感じるかもしれません。

考えることや準備することは色々あります。

・なんの楽器を作るべき？

・その楽器を作るのに何が必要？

・タイムスケジュールはどうしたらいい？

・子供たちと一緒に演奏する曲と、そうじゃない曲

・もし楽器が壊れちゃったら…？

・落ち着きがない子がずっと楽器を鳴らしていたら…？

・どうやって曲と一緒に演奏してもらったらいい？

・定員は？

ワークショップ慣れてないときにやりがちなミス例としては、

内容を詰め切れずに本番を迎えて、

「自由にやっていいよ」で子供たちにお任せしてしまうことです。

「自由に」と言われて自分でできる子もいますが、そうじゃない子もいます。

こちらでしっかりと準備しておく必要があります。

この講座では座学+実技でワークショップ付きコンサートについて学べます。

イベントの組み立て方から実際の楽器の作り方で座学でしっかりと学んだあとに、

実技で実際にワークショップ付きコンサートをやっていただきます。

実技では講師のフィードバックがあるだけでなく、

講座生同士お互いのやり方を見ることができるので、それも良い勉強の機会になりますよ。

よ。

この機会をぜひお役立てください。

